

第386回団体交渉ダイジェスト

日時 2019年2月15日(金) 15:30~17:00

場所 神谷町ビル11階

1. 最適化プランについて

(組合) 2019年4月1日付「最適化プラン」による35の拠点ビルの統廃合について伺いたい。本年2月6日付のCEOメッセージによると「対象拠点で勤務する方の今後については、個別にご案内します。できるだけ多くの方に近隣拠点へ異動していただくのが望ましいことではありますが、拠点最適化の観点からそれらが難しい場合は新たなキャリアを選択いただくことも考えられます。」とある。

1. 「拠点最適化の観点から難しい」とはどういうことか
2. どの程度の人数が当てはまることになるのか
3. 「新たなキャリア」とは具体的にどのようなイメージなのか。

本人が希望しない場合、退職強要と受けとられる言動の無いよう、あらかじめ申し入れをしておく。

(会社) 特定拠点でなければ通勤できないということであれば、退職を選択されることはありうるだろうという意味だ。通えない人のために事業所を置いておくことは出来ない。人数や新たなキャリアの具体的なイメージはない。勤務エリアについての覚書はあるが、ただし書きに「拠点の廃止」がある。今回はそのケースになるので、転勤命令は可能となる。転勤できないと主張されるのであれば、退職を選択いただくことになる。

(組合) 統廃合により通勤できず、やむなく退職する場合の「退職加算金」などは無いのか。また、統廃合に合わせて「希望退職制度」が実施されるのではないかとウワサもあるがどうなのか。

(会社) 加算金等は考えていない。希望退職の実施も考えていない。

2. 財務諸表の訂正と、資産売却部署について

(会社) 財務諸表の訂正については、公表された内容が全てである。資産売却の問い合わせ先は富士ファシリティである。

3. 連休中の営業について

(組合) 本年のゴールデンウィーク中の営業について確認したい。

(会社) まだ確定はしていないが、これまでも長期連休については、当番制で対応してきた経緯もある。安全配慮の観点から、まずは振替休日を設定した上での休日出勤での対応となるが、どうしても調整ができない場合に割増賃金を支払うという順序だ。どのような規模で行うかは、各部署との連携も含めて検討中である。